

整理番号	HT28128	分野	生活	(キーワード)	心の科学
------	---------	----	----	---------	------

明治大学

なぜ幽霊を見る人がいるの?~ニセ科学の見分け方を学ぶ

先生(代表者)	石川幹人(いしかわまさと) 情報コミュニケーション学部・教授				
自己紹介	人間のものの見方や考え方を究明する科学を専門としています。この分野は旧来、心理学の一部でしたが、最近では脳科学や人工知能の研究と連携して、文科系と理科系を橋わたす学際研究に発展しています。趣味は奇術です。これも「人間が何を不思議に思うか」の研究の一環となっています。				
開催日時・ 主な募集対象	平成 28 年 8 月 22 日(月)	(対象)	高校生	(人数)	18 名
	平成 28 年 8 月 23 日(火)	(対象)	中学生	(人数)	18 名
集合場所・時間	明治大学 和泉キャンパス 第一校舎ロビー (集合時間) 12:40				
開催会場	明治大学 和泉キャンパス 住所: 〒168-8555 東京都杉並区永福 1-9-1 アクセスマップ: http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/izumi/access.html				
内 容					
<p>薄暗い学校の廊下で幽霊を目撃したという話をよく聞きます。でも、近くに寄ってみたり電灯で照らしてみたりすれば、壁のシミだったなんてことが多いのです。幽霊にかぎらず私たちは、現実でないことを見たり感じたりしてしまいます。少人数で実際に不思議な体験をしながら、人間の知覚の特徴を学びます。</p> <p>また、体験を通して、科学的なものの見方や考え方を身につけます。人間が幽霊を目撃しやすいのは、「普段の生活のうへでは有効に働く知覚が、まれに悪さをしているため」と考えられます。科学的には「幽霊は現実に存在してはいない」と判断されるのです。</p>					
スケジュール			持 ち 物		
12:40-13:00	受付(和泉キャンパス第一校舎ロビー)				筆記用具
13:00-13:20	開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)				
13:20-13:50	講義①「なぜ幽霊が見えるのか~科学的説明」				特 記 事 項
13:50-14:00	実験方法の説明・グループ(A/B/C)分け				
14:10-14:40	実験第1サイクル(グループAは①、Bは②、Cは③)				
14:40-15:10	クッキータイム(移動・休憩時間を含む)				
15:10-15:40	実験第2サイクル(グループAは②、Bは③、Cは①)				
15:50-16:20	実験第3サイクル(グループAは③、Bは①、Cは②)				
16:30-17:00	講義②「なぜ科学的説明のほうがよいのか ~ニセ科学を見抜く」				
17:00-17:20	ディスカッション				
17:20-17:40	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)				
17:40	終了・解散				
(注:実験の各サイクルの前後には、移動および休憩の時間あり)					
(高校生向け 22 日(月)、中学生向け 23 日(火)とも同一の時間設定)					

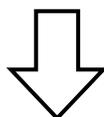
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	明治大学研究知財事務室・松原舞(まつばら まい)
住所：	〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1
TEL 番号：	03-3296-4362 当日連絡先:03-5300-1452
FAX 番号：	03-3296-4283
E-mail：	kaken@mics.meiji.ac.jp (お申し込みは、日本学術振興会の Web からお願いします。) https://www.jsps.go.jp/hirameki/06_sanka.html
申込締切日：	平成28年7月20日(水)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
石川幹人	H25-27	基盤研究C	25350387	疑似科学的言説の理解分析にもとづき科学コミュニケーションの増進方法を編み出す研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。